



Lions Club 332-E地区機関誌

Lion

最上川

No 6

2024 ~ 2025



ライオンズクラブ国際協会332-E地区

第71回地区年次大会

大会テーマ

そして未来へ...



一年を振り返って

ライオンズクラブ国際協会332-E 地区

地区ガバナー **L. 安孫子 英彦**

昨年メルボルンの国際大会でガバナーに就任してから一年が経とうとしています。ガバナー就任直後には、山形県内の豪雨災害が発生しその対応に追われましたが、アラート委員会を中心に地区内全会員の力を結集し対応にあたることができました。ガバナー公式訪問では、地区内各リジョンを回り、会員の皆様と親しく接することができました。また、ピンクリボンチャリティゴルフ大会やYCE事業、最上川一斉清掃、献血推進運動等の活動を行いました。そして、4月27日の地区年次大会を迎えました。大会記念アクティビティとして、スペシャルオリンピックス日本・山形に表彰式メダル・競技ユニフォーム・競技用品及び活動資金30万円を寄贈しました。ここまでの一年間を何とか無事に乗り切ることができました。これもひとえに、キャビネット役員と会員皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

一年を振り返って

ライオンズクラブ国際協会
332-E 地区
キャビネット幹事

L.黒田 利夫



昨年7月にキャビネット幹事という大役を仰せつかり、まず最初に行ったことが、森谷事務局員が今期でやめるということでしたので、新たに事務局員を探すことでした。7月早々ハローワークに求人を申し込み、多くの応募の方から竹石玲子事務局員を採用し、9月21日から勤務することになりました。森谷事務局員は2月20日付けで退職いたしました。地区年次大会が終わるまではお手伝いをしていただきました。森谷事務局員にはキャビネット運営に当たり、たくさんのことを教えていただき、感謝に堪えません。今後は伊藤事務局員と竹石事務局員がキャビネットを支えていってくれるでしょう。

今期のガバナーテーマは「楽しくなければライオンズじゃない」ですが、キャビネットとして何ができるか考えましたが、具体的に何をしたらいいかわかりませんでした。とりあえず、各コーディネーター、委員長がやりたいことをやってもらい、自分が楽しんでいけばいいかなという思いで一年間活動しました。公式訪問では各リジョンの合同例会に参加し、自分たちのクラブと例会の進め方の違いなどがわかり、すごく新鮮で勉強になりました。また、懇親会も楽しませていただきました。一番不安であった地区年次大会も無事終えましたが、年次大会の準備の2カ月ほどはあまりにも忙しすぎて、その時ばかりはライオンズの活動は純粹に楽しめませんでした。

キャビネット幹事という、大変な役目ではありましたが、地区を越えていろんな人と知り合え、ライオンズの輪を広げられたことが一番の良い経験になりました。

この一年間、安孫子ガバナー、加藤キャビネット会計、副幹事団、キャビネット構成員の皆様、キャビネット事務局、また、各クラブの皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会
332-E 地区
キャビネット会計

L.加藤 洋一



今年度キャビネット会計の活動を振り返りご報告いたします。

安孫子英彦ガバナーとキャビネット幹事黒田利夫ライオンには、各方面で大変お世話になりました。また、ちょうど1年前の予定者の段階から、キャビネット会計の活動内容をあまりよく理解できていない私をサポートしていただいた、キャビネット事務局の森谷さん、伊藤さんにも心より感謝申し上げます。とてもやさしく丁寧に、教えて頂きました。新しく事務局員になられた竹石さんも一般企業の事務とはちょっと違う、ライオンズの事務に四苦八苦しながらも、常に笑顔で頑張っていたいて感謝申し上げます。

キャビネット会計の活動を振り返り、特に印象に残っていることは、ちょうど新しくキャビネット事務局さんの募集をし、選考会議をキャビネット事務局で開催している時、山形県北部豪雨災害が発生いたしました。その際には安孫子ガバナーとアラート委員長の富樫ライオンが迅速に行動し、災害に合わせた各ライオンズクラブ、アラートメンバーの方々より情報収集し的確な支援活動に繋がったと感じます。様々な支援を通して332E地区のライオンズメンバーの繋がりを強く感じました。

ライオンズクラブの各地区やLCIFの支援など、今までは遠い存在であった世界のライオンズクラブ国際協会も肌で感じる事ができたと思います。

安孫子ガバナーに随行した各リジョンの公式訪問の際には、各リジョンやゾーンのライオンズ活動や特色などを体験する事が出来とても楽しく、今後のクラブ運営の学びにも繋がったと感じます。

最後に、この一年間キャビネット会計の活動に対して、ご指導や温かい励ましを頂きまして心より感謝申し上げます。今年度の活動で得たものをこれからは、自分のクラブや人生に活かしていけるように頑張っていきたいと思います。誠にありがとうございました。

一年を振り返って

ライオンズクラブ国際協会
332-E 地区
ガバナーエレクト

L.横山 昭子



今期は安孫子ガバナーのもと、第一副地区ガバナーとして地区運営に携わる中で、ライオンズの原点である「奉仕の心」と、地域に根ざした活動の大切さをあらためて実感することができました。そして地区の多くのリーダーや会員の皆さまの熱意に触れ、ライオンズクラブの持つ力強さと可能性を強く感じました。

またこの一年間は、国内外の研修に参加してきました。シカゴQセンターで行われた研修では、世界中の第一副地区ガバナーと交流し、「We Serve」の精神が国境を越えて広がることに感動しました。また国際協会が主催する「ミッション15サミット」や「LCIFセミナー」にも参加し、会員拡大の大切さと、未来へつなぐ責任を強く意識するようになりました。

この一年の経験を力に変え、次年度は地区ガバナーとして地区運営に全力を尽くす所存です。今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会
332-E 地区
地区年次大会委員長

L.伊藤 秀吉



この度、安孫子ガバナーを軸にキャビネットを弊クラブに拝命頂き山形紅花ライオンズとして大きなチャンスを頂いたと感じております。

弊クラブ会員、各自役割をもち第71回地区年次大会という目標が志を一つに実行できたことはこの上ない弊クラブの収穫であったと感じております。私個人の役割は大会委員長でございますが、企画・調整・実行はほぼすべてキャビネット幹事の黒田Lの働きと深く感謝しております。

また、ブラザークラブと事務局員の多大なご協力にも大変感謝しております。この大会を最後に勇退されましたキャビネット事務員の森谷さんの存在は大変心強いものがありました。感謝・感謝です。

年次大会での歓迎の挨拶でも申し上げましたが、どんな辛い大変なことも大変嬉しいことも思い出として心に刻まれます。良い思い出と共に未来に歩んでいきたいと思ひます。



ライオンズクラブ国際協会 332-E 地区

第71回地区年次大会

2025

4/27日

代議員会 山形テルサ

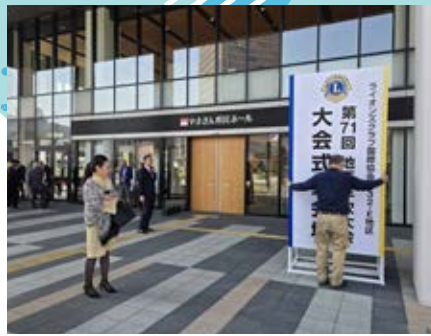
記念式典 やまがた県民ホール

晩餐会 ホテルメトロポリタン山形

代議員会



大会式典 および 晚餐会





山形アルカディアライオンズクラブ認証20周年記念式典

山形アルカディアライオンズクラブ 会長 L.山下 里美

この度、山形アルカディアライオンズクラブ認証20周年に際し、山形市長佐藤孝弘様をはじめ、山形学園園長大場由美子様をご来賓に迎え、ライオンズクラブからは安孫子英彦地区ガバナーをはじめ、元地区ガバナー、ブラザークラブ、地区内すべてのリジョンよりご参加をいただき、そして青年アカデミー委員会、アラート委員会つながりでできた多くの全国他地区会員、北は青森から西は大阪、岡山のご参加を受け開催されたことは誠にうれしく感じているところでございます。クラブ20年間の歩みの中で様々な役職を経験し、会員の温かい励ましと激励を受けながら、さらに地区の役員として全国に足を運ばせていただいて仲間ができたことはガバナーはじめ地区会員のご理解とご協力がなければできなかったと思います。

今後も私たち山形アルカディアLCは先輩ライオンとともに若手の育成と友愛と相互理解に力を注ぎ調和のとれたクラブであることを目指し、地域・地区・全国に奉仕の種と絆を作り出せるよう願うものです。

すべてのライオンズクラブ会員に感謝申し上げ、お礼申し上げます。



上山あららぎライオンズクラブ結成25周年記念式典

上山あららぎライオンズクラブ 会長 L.中川 仁

今年度、結成25周年を迎えました我々上山あららぎライオンズクラブは、去る3月23日にかみのやま温泉旅館 果実の山 あづま屋にて周年記念式典を開催いたしました。御来賓に地区ガバナーL.安孫子英彦をはじめとするキャビネット役員の皆様、姉妹クラブの皆様、1リジョン各クラブの皆様の臨席を賜り、華やかな雰囲気の中、万事盛大に終えることができました。式典の中では周年記念品の贈呈式を執り行わせていただき、また祝賀会におきましては皆様からたくさんのお祝いの言葉を頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。25年の節目を迎えられたのも関係各位の皆様のご理解ご協力があつての事と感じております。今後も、結成来クラブの中心に据える【あららぎライオンズらしさ】を忘れず地域への奉仕を行い、30年、50年、100年へと向けて歩みを進めてまいります。



米沢松岬ライオンズクラブ結成50周年記念式典

米沢松岬ライオンズクラブ 会長 L.色摩智恵美

当日の米沢市内は桜花爛漫、澄み渡る青空、そのような良き日に結成50周年記念式典祝賀会を無事挙行することができました。

最盛期には100名超のメンバーが在籍。経済成長と共に地域に根ざした奉仕活動、国内外での交流活動そして今なお継続しているアクティビティなど、奉仕活動も「特別な人」から「誰もが関われるもの」へと変化し「ライオンズクラブでなければならないこと」その価値と意義を再認識する良い機会でした。

この度は皆様とお祝いできました事に深く感謝し、今一度「We Serve」の精神、自由で柔軟な活動スタイルという本来の姿を大切にしながら新たな出発点として皆様と共に未来に向けて歩みを進めたいと思います。



寒河江臥龍ライオンズクラブ結成35周年記念式典

寒河江臥龍ライオンズクラブ 会長 L.鈴木 利晴

寒河江臥龍ライオンズクラブは、1991年5月に寒河江ライオンズクラブ様のご支援のもと結成され、今年で35周年という大きな節目を迎えました。これまでの活動は、地域の皆様をはじめ、姉妹・ブラザークラブ、多くの方々の温かいご支援とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

式典スローガン「感謝と飛翔」には、これまでのご厚情への感謝と、未来へ向かって力強く羽ばたく決意を込めております。とくに知的障がい者支援施設「さくらんぼ共生園」への継続的な支援は、当クラブの柱として、国際財団（LCIF）からの援助も受けながら、長年にわたり取り組んでまいりました。

今後も「We Serve（われわれは奉仕する）」の精神を胸に、地域の声に寄り添いながら、信頼されるクラブとして、さらに意義ある活動を重ねてまいります。40周年に向け、さらなる飛躍を目指します。



米沢ライオンズクラブ結成60周年記念式典

米沢ライオンズクラブ 会長 L. 渋間佳寿美

米沢ライオンズクラブは60年、いわば還暦を迎えました。生まれ変わりの気持ちで進んでいく決意も新たにしながら、記念式典を安孫子ガバナー他、多くのご来賓ご臨席のもと開催しました。

新たに臨むとしても、これまで先輩ライオンが築かれた数多くの歴史と業績や、スポンサー、姉妹、ブラザークラブなど多大な関わり、ご指導、ご協力があることを忘れてはなりません。

難しい時代だからこそ、原点に立ち返りながら、時代に即した奉仕の誠に進みます。そこで記念事業は、60周年にちなみ60本の桜の苗木を新たに開校した山形県立米沢鶴城高校等に植樹しました。未来を担う児童・生徒と輝かしい地域社会を創っていく想いです。

これまでのご厚情に深く感謝し、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます、御礼申し上げます。

